

<ちょこっとコラム④1>

(教会用語 その⑩)

「ベストリー」 vestry

聖職者や礼拝奉仕者が式服に着替えたり、聖餐式に使う祭具等が準備される小部屋、祭具室をベストリーといいます。多くは、チャンセル（祭壇）の近くに備えられており、カトリック教会においては香部屋と呼ばれます。桃山基督教会のベストリーは、礼拝堂への階段を上ったすぐ右手にあります。

英国では昔、教会委員たちがこのベストリーで会議をしたことから、英国や米国の聖公会では、今では教会委員のことをベストリーと呼び、この祭具室のことをサクリスティー (*sacristy*) と呼んでいます。